

ことわざ(中級)プリント

月

日

名前

問1 「一を聞いて」に続く言葉はどれですか？

1. 十を知る 2. 二を学ぶ 3. 全てを悟る 4. 十を数える

問2 「治に居て」に続く言葉はどれですか？

1. 乱を忘れず 2. 敵を忘れず 3. 平和を忘れず 4. 備えを忘れず

問3 「親の心」に続く言葉はどれですか？

1. 子知らざる 2. 子知らず 3. 子知らずや 4. 子知らぬ

問4 「馬子にも衣装」の意味はどれですか？

1. 身分が低い人でも良い服を着れば偉くなれるということ 2. 馬を扱うような仕事の人でもおしゃれをする権利があること 3. 見た目よりも中身が大切であるという教え 4. どんな人でも身なりを整えれば立派に見えるということ

問5 「後の（ ）」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 神輿 2. 太鼓 3. 祭り 4. 行列

問6 「紺屋の」に続く言葉はどれですか？

1. 黒袴 2. 青袴 3. 白袴 4. 赤袴

問7 「急いては事を仕損じる」の意味はどれですか？

1. 急いで物事を行うと、かえって失敗しやすいので落ち着いてやるべきだ 2. 急いで物事を進めれば、時間は節約できる 3. 急いでいる時ほど、素早く行動して成功させるべきだ 4. 急ぐと失敗するが、最後には必ず成功する

問8 「無理が通れば道理引つ込む」の意味はどれですか？

1. 理屈に合わないことがまかり通るようになると、正しい道理が行われなくなる 2. 無理なことをすると、かえって悪い結果を招く 3. 無理をして頑張れば、いつか正しい道が開ける 4. 道理を説くよりも、無理をしても突き進むべきだ

問9 「鬼に」に続く言葉はどれですか？

1. 鉄の棒 2. 武器 3. かなぼう 4. 金棒

問10 「泣く子と地頭には勝てぬ」の意味はどれですか？

1. 子供の泣き声と地頭の命令は、どちらも非常にうるさいということ 2. 道理の通じない相手や権力者には、何を言っても無駄なので従うしかないということ 3. 子供を泣かせるような地頭は、誰からも尊敬されないということ 4. 泣いている子供と地頭は、どちらも非常にわがままであるということ

問11 「（ ）を以て集まる」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 友 2. 類 3. 群 4. 人

問12 「陰徳あれば」に続く言葉はどれですか？

1. 幸運あり 2. 陽報あり 3. 天命あり 4. 善行あり

問13 「河童の川流れ」の意味はどれですか？

1. その道に長けた人でも時には失敗することがある 2. 河童のように泳ぎが上手な人でも川に流されることがある 3. 自分の得意なことほど慎重に行うべきだ 4. 油断をすると大きな事故に巻き込まれる

問14 「袖振り合うも他生の縁」の意味はどれですか？

1. 偶然に袖が触れ合うような出来事は、将来の大きな幸運の前触れであるということ 2. 見知らぬ人と袖が触れ合うようなわずかなことでも、前世からの深い因縁があるということ 3. 袖を振り合って挨拶をするほど仲が良い友人関係のこと 4. 袖を振り合って別れるような悲しい別れも、いつかは縁が切れるということ

問15 「郷に入っては」に続く言葉はどれですか？

1. 土地に従え 2. 郷に従え 3. ルールに従え 4. 人に従え

問16 「天は自ら（ ）る者を助く」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 信じ 2. 守る 3. 励ま 4. 助く

問17 「秋茄子は嫁に食わずな」の意味はどれですか？

1. 秋の茄子はとても美味しいので、憎い嫁には食べさせるのがもったいないという意地悪な気持ち 2. 秋の茄子は味が落ちるので、嫁に食べさせて恥をかかせないようにという配慮 3. 秋の茄子は体を冷やすので、子供を産む大切な嫁の健康を気遣う気持ち 4. 秋の茄子は種がないので、子宝に恵まれるようにという願いを込めて嫁に食べさせるべきだ

答え合わせ・解説

問1	答え 1 十を知る	「一を聞いて十を知る」の続きは「十を知る」です。意味は「少し聞いただけで全体を理解するほど賢いこと」です。
問2	答え 1 乱を忘れず	「治に居て乱を忘れず」の続きは「乱を忘れず」です。意味は「平和な時でも、いつか起こるかもしれない災難に備えて油断してはならない」です。
問3	答え 2 子知らず	「親の心子知らず」の続きは「子知らず」です。意味は「親が子を思う深い愛情を、子は理解せず勝手に振る舞いをすること」です。
問4	答え 4 どんな人でも身なりを整えれば立派に見えるということ	「馬子にも衣装」は「どんな人でも身なりを整えれば立派に見えるということ」という意味です。
問5	答え 3 祭り	「後の祭り」の「祭り」の部分が入ります。意味は「時期を逃してしまい、手遅れであること」です。
問6	答え 3 白袴	「紺屋の白袴」の続きは「白袴」です。意味は「他人の仕事に忙しくて、自分のことや身内まで手が回らないこと」です。
問7	答え 1 急いで物事を行うと、かえって失敗しやすいので落ち着いてやるべきだ	「急いで物事を仕損じる」は「急いで物事を行うと、かえって失敗しやすいので落ち着いてやるべきだ」という意味です。
問8	答え 1 理屈に合わないことがまかり通るようになると、正しい道理が行われなくなる	「無理が通れば道理引っ込む」は「理屈に合わないことがまかり通るようになると、正しい道理が行われなくなる」という意味です。
問9	答え 4 金棒	「鬼に金棒」の続きは「金棒」です。意味は「もともと強い者が、さらに強い武器を持つて無敵になること」です。
問10	答え 2 道理の通じない相手や権力者には、何を言っても無駄なので従うしかないということ	「泣く子と地頭には勝てぬ」は「道理の通じない相手や権力者には、何を言っても無駄なので従うしかないということ」という意味です。
問11	答え 2 類	「類を以て集まる」の「類」の部分が入ります。意味は「似た者同士は自然と集まりやすい」です。
問12	答え 2 陽報あり	「陰徳あれば陽報あり」の続きは「陽報あり」です。意味は「人知れず良い行いをしていれば、いつか必ず良い報いがある」です。
問13	答え 1 その道に長けた人でも時には失敗することがある	「河童の川流れ」は「その道に長けた人でも時には失敗することがある」という意味です。
問14	答え 2 見知らぬ人と袖が触れ合うようなわずかなことでも、前世からの深い因縁があるということ	「袖振り合うも他生の縁」は「見知らぬ人と袖が触れ合うようなわずかなことでも、前世からの深い因縁があるということ」という意味です。
問15	答え 2 郷に従え	「郷に入っては郷に従え」の続きは「郷に従え」です。意味は「その土地や集団の習慣やルールには、自分を合わせていくべきだ」です。
問16	答え 4 助く	「天は自ら助くる者を助く」の「助く」の部分が入ります。意味は「自分で努力する人を、天は成功へ導いてくれる」です。
問17	答え 3 秋の茄子は体を冷やすので、子供を産む大切な嫁の健康を気遣う気持ち	「秋茄子は嫁に食わずな」は「秋の茄子は体を冷やすので、子供を産む大切な嫁の健康を気遣う気持ち」という意味です。